

当院にてご加療中の方へ

**【研究課題】**

心房細動患者におけるカテーテルアブレーション治療前後の左房機能の検討

**【研究機関および本研究の研究責任者】**

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示す通りです。

研究機関：NTT 東日本関東病院検査部

研究責任者：検査部臨床検査技師 山崎 奈保、 循環器内科医師 澤田 直子

担当業務：データ収集、データ解析

**【共同研究機関】**

なし

**【研究期間】**

2021年4月（倫理委員会承認後）～2023年3月頃

**【対象となる方】**

2021年4月以降、当院にて心房細動に対するカテーテルアブレーション治療を受けた患者様。通常診療の一環として行う検査から得られるデータを解析するものであり、この研究により新たな侵襲は加わりません。

**【研究の意義】**

心房細動の患者数は年々増加傾向であり、根治治療としてカテーテルアブレーション治療が広く普及・発展してきましたが、それでも一定数再発する患者様がいらっしゃいます。非侵襲的な検査である心エコー図を用いて、アブレーション前後に心機能がどのように変化するかを詳細に評価することで、治療効果の予測ができれば臨床的に有用であると考えられます。

**【研究の目的】**

心房細動患者において、スペクトルトラッキング法という新たな心エコー図指標を用いて、カテーテルアブレーション治療前後の左房機能の変化を詳細に解析することです。

**【研究の方法】**

この研究は、NTT 東日本関東病院倫理・医療監査委員会の承認を受け、NTT 東日本関東病院病院長の許可を得て実施するものです。この研究では、通常の診療行為の範囲で得られる検査データを収集して行う研究です。特に患者様に新たにご負担いただくことはありません。

**【個人情報の保護】**

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたの情報・データ等は、当検査部において研究責任者が厳重に保管します。

★この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、主治医にお伝えいただ

くか、下記の研究事務局までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定できない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。ご不明な点がございましたら、研究事務局へお尋ねください。

2021年3月

**【問い合わせ先】**

NTT 東日本関東病院 検査部 臨床検査技師 山崎 奈保、循環器内科 澤田 直子

住所：東京都品川区東五反田 5-9-22

電話：03-3448-6111（内線 7762, 7950） FAX：03-3448-6071